

支援って何だろう？

— たす支援 待つ支援 ひいていく支援 —

- 日時：2016年11月19日(土)
15時～17時(終了後交流会)
- 場所：伊那市福祉まちづくりセンター 大会議室
住所:伊那市山寺298番地1
- 参加費：無料
- 申込：担当者に学習会、交流会の参加をメールで
申し込みください。
※会員以外も、どなたでも参加できます。

交流会

会場:寧々家
住所:伊那市坂下3340
会費:3600円(飲み放題)
ぜひご参加ください!!



山田 優(やまだ まさる)

日本福祉大学社会福祉学部卒業。
1985年4月入所更生施設まどか施設長。
1997年4月知多地域障害者生活支援センターらいふ設立、所長兼コーディネーター。
2003年4月長野県自律支援部部長。
2005年4月長野県西駒郷地域生活支援センター所長。
2003年から定員500名の地域生活移行を担当。
現在は福島被災地における障害福祉サービス基盤整備事業アドバイザー。総括コーディネーター。駒ヶ根市東伊那在住。
福島と長野を行き来した生活を送っている。

私たち、福祉の支援者は子ども・障がい・高齢者などさまざまな人とかわる仕事をしています。
答えはいつも一つではなく、ご本人さんの思いを大切にと思いながらも、いつも「これでいいのか」という自問自答を繰り返してはいないでしょうか。

自分の支援ってどんな感じかな？
うまくいかなかった時には、どんなかわり方をしていたら良かったのか？
長くお付き合いするために必要なことは？

「支援」ということについて、改めて考えてみませんか。
今回は山田優さんを招いて、長い間多くの障がい者の方たちの人生や生き方に触れてきた実践から思うことをお伝えしていただきます。

公益社団法人 長野県社会福祉士会
南信地区 上伊那ブロック
担当：原 智美
メール(申込先): inacsw@gmail.com